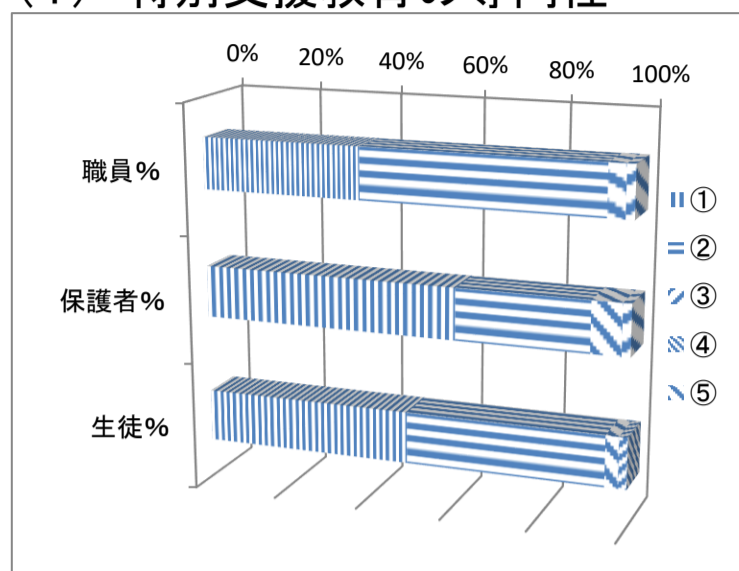


2 令和3年度 学校評価<職員・保護者・生徒>対比分析

(職員:回収率100%、保護者:回収率100%、生徒:回収率100% 令和3年12月実施)

<評価> ①とても…である。 ②だいたい…である。
③あまり…でない。 ④ほとんど…でない。 ⑤分からない

(1) 特別支援教育の専門性



評価	①	②	③	④	⑤
職員%	38	56	4	0	2
保護者%	61	31	7	0	2
生徒%	49	46	3	2	

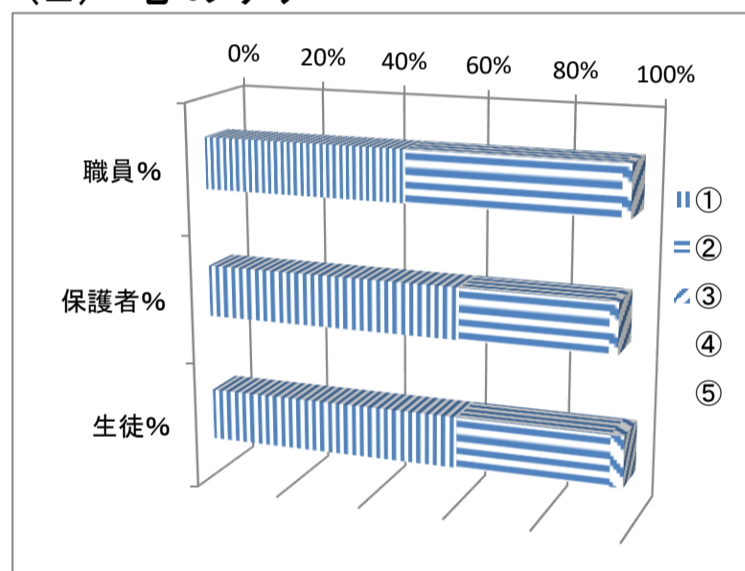
<質問事項>

職員 質問1	教育的ニーズを的確に把握し、「個別の指導計画」の充実を図る。
保護者 質問3	子どもたちへの教え方が一人一人に工夫されていて、授業がわかりやすく、学ぶ力を付ける指導がなされている。
生徒 質問2	学校の勉強はわかりやすいですか。

<分析コメント>

・①②を合わせて職員の評価は94%と昨年度より高い数値となっている。保護者の評価は92%と昨年より低下している。
・生徒の評価は、①②を合わせて95%となっている。昨年度と同程度である。
・職員の指導に対するモチベーションは高いが、それをしっかりと発信していく必要がある。

(2) 心のケア



評価	①	②	③	④	⑤
職員%	48	48	2	0	2
保護者%	61	34	2	2	2
生徒%	60	35	3	2	

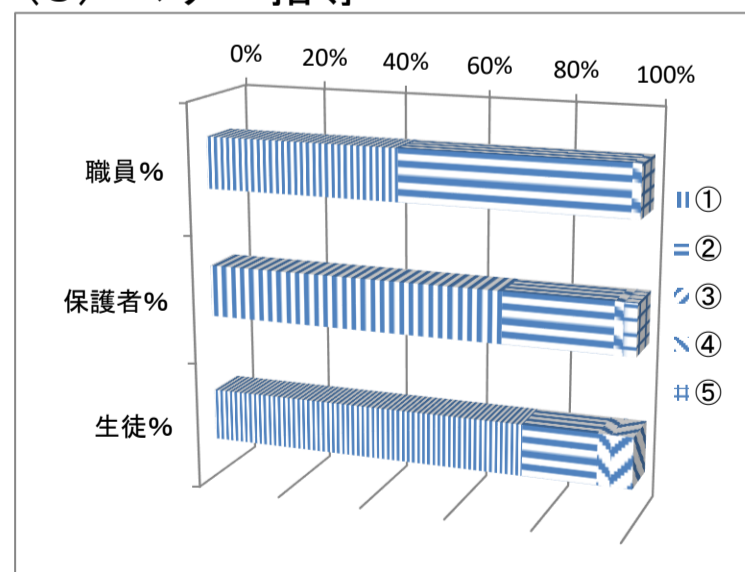
<質問事項>

職員 質問13	日々の健康観察、スクールカウンセラー、機関コンサルテーション等を活用し、心と体のケアを行う。
保護者 質問2	子どもたち一人一人の心のケアを大切にしたいきめの細かい指導を行っている。
生徒 質問5	先生は、あなたのことをよくわかってくれますか。

<分析コメント>

・職員の評価①②を合わせて96%と昨年より上昇している。保護者は95%と3ポイント低下している。
・生徒は①②を合わせてが昨年度と同程度である。
・3者共に90%を超える高い評価であり、今後も児童生徒の心のケアに、継続して配慮していくことが必要である。

(3) マナー指導



評価	①	②	③	④	⑤
職員%	46	52	2	0	0
保護者%	70	25	2	0	3
生徒%	75	17	3	5	

<質問事項>

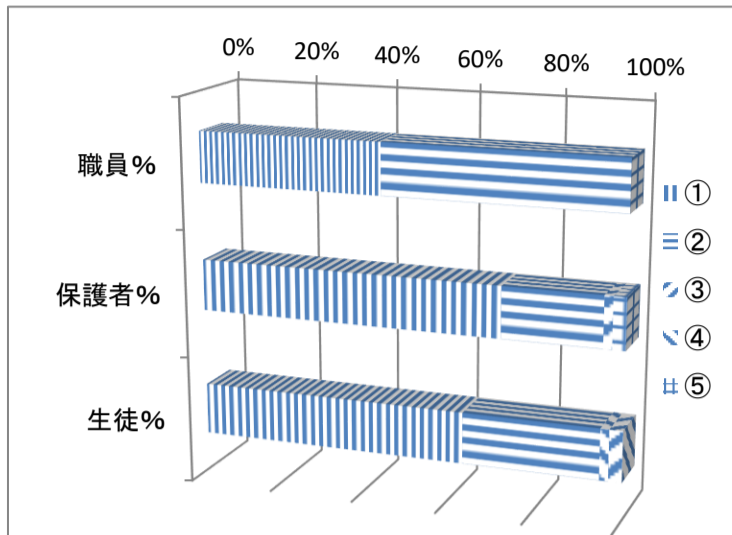
職員 質問20	基本的な生活習慣・あいさつ・ルール・マナーなどが身に付くよう指導の充実を図る。
保護者 質問5	基本的な生活習慣、あいさつ、マナーなどが身に付くよう指導がなされている。
生徒 質問8	学校ではいけないことをしたとき、先生は注意してくれますか。

<分析コメント>

・職員が前年度に比べ8ポイント上がったのに対し、保護者の評価は5ポイント低下している。学校側でのマナーに関する指導について、期待が高いことと受け止め、今後も生徒に寄り添った指導・支援を工夫し、継続していく必要がある。

<評価> ①とても…である。 ②だいたい…である。
 ③あまり…でない。 ④ほとんど…でない。 ⑤分からない

(4) 安全指導



評価	①	②	③	④	⑤
職員%	44	56	0	0	0
保護者%	72	23	0	2	3
生徒%	62	31	2	3	

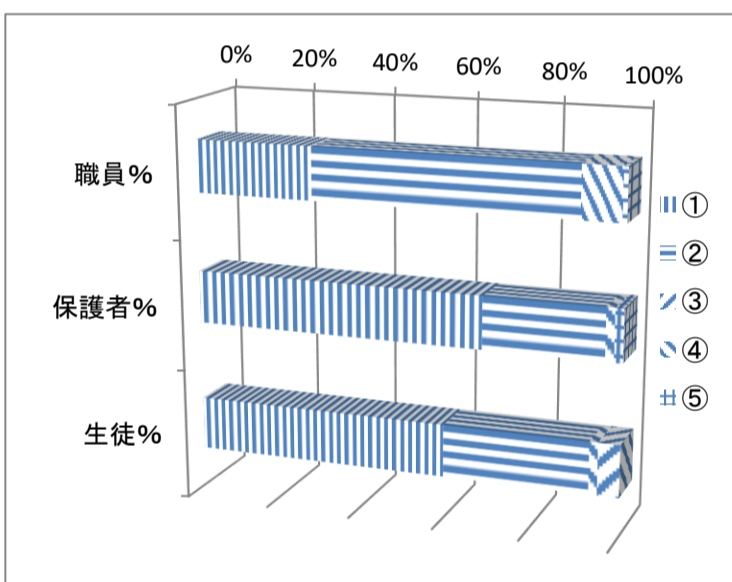
<質問事項>

職員 質問21	健康・安全に関する指導を計画的に実施し、健康・安全教育の充実を図る。
保護者 質問6	健康・安全に関する指導が計画的に実施され、健康・安全教育の充実がなされている。
生徒 質問4	学校は安全で、安心して勉強ができる場所ですか。

<分析コメント>

・評価①②を合わせると職員100%と高い評価であり、保護者の評価も昨年度よりも2ポイント上昇しており満足度が高いことがうかがえる。
 ・生徒については、評価①②の合計が昨年度より2ポイント低下してはいるが高い評価である。今後も生徒がより安全・安心と感じられるように継続して安全指導に取り組んでいく必要がある。

(5) 明るい学校



評価	①	②	③	④	⑤
職員%	28	61	9	0	1
保護者%	69	28	2	0	2
生徒%	60	34	2	5	

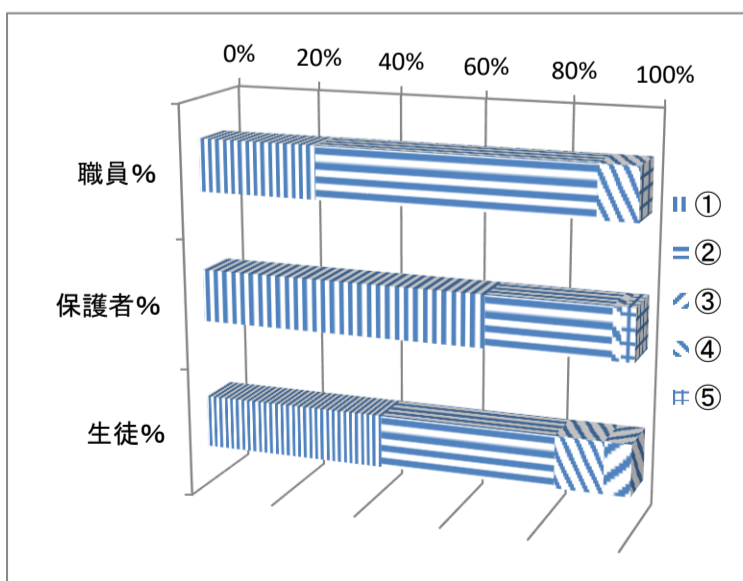
<質問事項>

職員 質問22	自分の個性を発揮して、明るく活気のある学校づくりに努める。
保護者 質問20	教職員は個性や力量を発揮し、明るく活気のある学校である。
生徒 質問1	学校での生活は満足していますか。

<分析コメント>

・職員の評価は、①②を合わせて昨年度と比較し4ポイント上昇し、保護者の評価は97%で高い評価を維持している。
 ・生徒の評価は昨年度より4ポイント低下している。
 ・保護者、生徒ともにほぼ高い評価となっているのに対し、職員の評価は昨年に続きやや低い結果となった。職員、児童生徒がともに自信をもち、明るく、楽しく、元気よく学校生活を送ることができるよう心掛けていく必要がある。

(6) 生き生きとした学校



評価	①	②	③	④	⑤
職員%	28	63	9	0	0
保護者%	67	28	2	0	3
生徒%	43	40	11	6	

<質問事項>

職員 質問23	学校が組織として、機能的・機動的に運営されるように、学部・分掌及び寄宿舎との連携・意思疎通に努める。
保護者 質問4	子どもたち一人一人が授業や学校行事などで生き生きと活動し、満足している様子が見られる。
生徒 質問3	学校には、あなたのやりたい勉強や活動がありますか。

<分析コメント>

・職員の評価は①②を合わせて昨年より13ポイントと大きく改善している。保護者の評価は①②を合わせて95%と高い評価を維持している。働き方改革や学部・学舎の連携の見直しなどがある程度効果をあげていることが伺える。
 ・生徒の評価は昨年度より8ポイント低下している。今後も生徒の学習活動や学校生活がより充実するよう改善や工夫に取り組んでいきたい。